

KHJ町田家族会 第29回月例会

語りあう場所を再びの出発点として

講師 中田 和夫

ひきこもりの本人にとって、またその家族にとっても、その悩みとこれからの生き方について自らを語る・話すことができる場所を見つけることが、そこから先の自分の可能性を広げていく一歩ではないだろうか。20代から精神医療やカウンセリングを受け、そして何より自助グループでの関わりの中で、同じ悩みを抱える人と話すこと、それぞれの気持ちを共有したことが回復につながったと話す講師の、これまでの道のりを聞き、いっしょに考え、対話しましょう。

【日時】6月23日（土）13:30～16:30（受付開始13:15）

【会場】町田市民フォーラム（サウスフロントタワー町田3階）視聴覚室

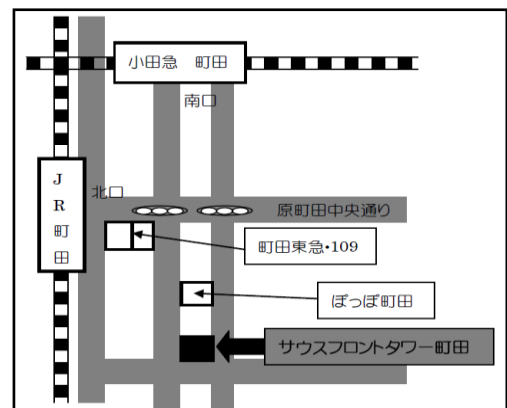
【参加費】会員500円／一家族 非会員（一般）1,000円／一家族

（ひきこもり当事者は無料）

【申込み】不要。直接会場にお越しください

【問合せ】KHJ町田家族会（上野）

042-810-3553



【講師プロフィール】

うつと対人恐怖・出勤拒否のため、新卒で入社した会社を1か月で退職。その後20年ほど療養とアルバイトを続ける。「自分は社会に適應できない」との思いから、1～2か月単位で自宅から出られない時期を何度か繰り返す。精神科通院とカウンセリング、デイケア、（家族関係や社会生活で問題を抱えている人のための）セルフヘルプ・グループ参加により、少しずつ就労の機会を増やし、40代で再就職を果たす。最近では、KHJ全国ひきこもり家族会連合会や横浜の家族会、当事者グループなどの運営にも参加している。